azbil

CM1-MGS300-2001

MagneW™3000 FLEX
サニタリ形電磁流量計
酒類容器検査装置

取扱説明書

アズビル株式会社

お願い

・このマニュアルは、本製品をお使いになる担当者のお手元に確実に届くようお取りはからいください。
・このマニュアルの全部または一部を無断で複写または転載することを禁じます。
・このマニュアルの内容を将来予告無しに変更することがあります。
・このマニュアルの内容については万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載もれなどがありましたら、当社までご連絡ください。
・お客さまが運用された結果につきましては、責任を負いかねる場合がございますので、ご了承ください。

保証について

製品の保証は下記のようにさせて頂きます。
保証期間内に弊社の責任による不良が生じた場合、ご注文主に対して弊社の責任でその修理または代替品の提供により保証とさせて頂きます。

１．保証期間
保証期間は初期**納入時より１ヶ年**とさせていただきます。
ただし有償修理品の保証は修理個所について**納入後３ヶ月**とさせていただきます。

２．保証適用除外について
次に該当する場合は本保証の適用から除外させていただきます。
① 弊社もしくは弊社が委託した以外の者による不適当な取扱い、改造、または修理による不良
② 取扱説明書、スペックシート、または納入仕様書等に記載の仕様条件を超えての取扱い、使用、保管等による不良
③ その他弊社の責任によらない不良

３．その他
① 本保証とは別に契約により貴社と弊社が個別に保証条件がある場合には、その条件が優先します。
② 本保証はご注文主が日本国内のお客様に限り適用させていただきます。

©2002-2013 Azbil Corporation All Rights Reserved.

はじめに

酒類容器検査装置をご購入いただき、誠にありがとうございます。本器は、当社の長い経験と実績をもとに開発された高性能・高信頼な電磁流量計による検査装置です。独自の高品質ライニング成形技術や、その他多くの特長を加えて安定した流量測定を実現します。

開梱と製品の確認・保管

開梱

本器は精密機器です。開梱にあたっては、事故や損傷を防ぐために、ていねいに扱ってください。
開梱すると次のものが入っていますので、確認してください。

・検査装置
・標準付属品
・設置時のお願いのしおり

照会先

仕様について不明な点があれば、この取扱説明書の最後部の問い合わせ先にご確認ください。お問い合わせには、必ず形番(MODEL NO.)と工番(PRODUCT NO.)をご連絡ください。

保管についての注意

ご購入になった本器をそのまま保管される場合、次の注意事項をお守りください。

・振動や衝撃の少ない、常温、常湿の屋内に保管してください。
・出荷時の梱包状態のまま保管してください。

一度使用した本器を保管する場合は、次の手順に従ってください。

1. 検出器内部に付着している測定流体を水で洗い流し、水分を乾燥させる。
2. 端子箱カバー、電極カバーを締め付ける。これにより、湿気の侵入を防ぎます。
3. 出荷時の梱包状態に戻す。
4. 振動や衝撃の少ない、常温・常湿の屋内に保管する。

１．概要

１－１　概要

この取扱説明書は、MagneW3000 FLEX サニタリ形電磁流量計を基準流量計とする酒類容器検定装置の取り扱い及び検定方法について説明します。

（特徴）

・取り扱いが容易で、高精度です。

・超小型、計量で持ち運びに便利です。

・すぐれた耐久性構造です。

・最新のエレクトロニクス技術が生かされています。

・食品衛生に関するサニタリ構造に優れています。

２．仕様

２－１　標準仕様

表２－１　流量計測ユニット仕様

型式 仕様	ＭＧＳ　＋　ＭＧＧ
使用流体	清水または酒
測定範囲	７～３０m^3／h
許容圧力	０.５Mpa　G
使用流体許容温度	４０℃
接続口径	２B(５０A)
接続形式	IDF　クランプ継手およびホース口
使用電源	AC100V　50Hz　又は　60Hz

３．構成

３－１　流量計測ユニット

３－１－１　MagneW3000 FLEX 電磁流量計

検出器はＭＧＳ、変換器はＭＧＧを用いています。検出器と変換器は一体型となっています。

電磁流量計に関しては、取扱説明書 No.CM1-MGG100-2001 および CM1-MGG110-200 を参照してください。

３－１－２　エア抜きピーコック

配管中の空気を排出することができます。

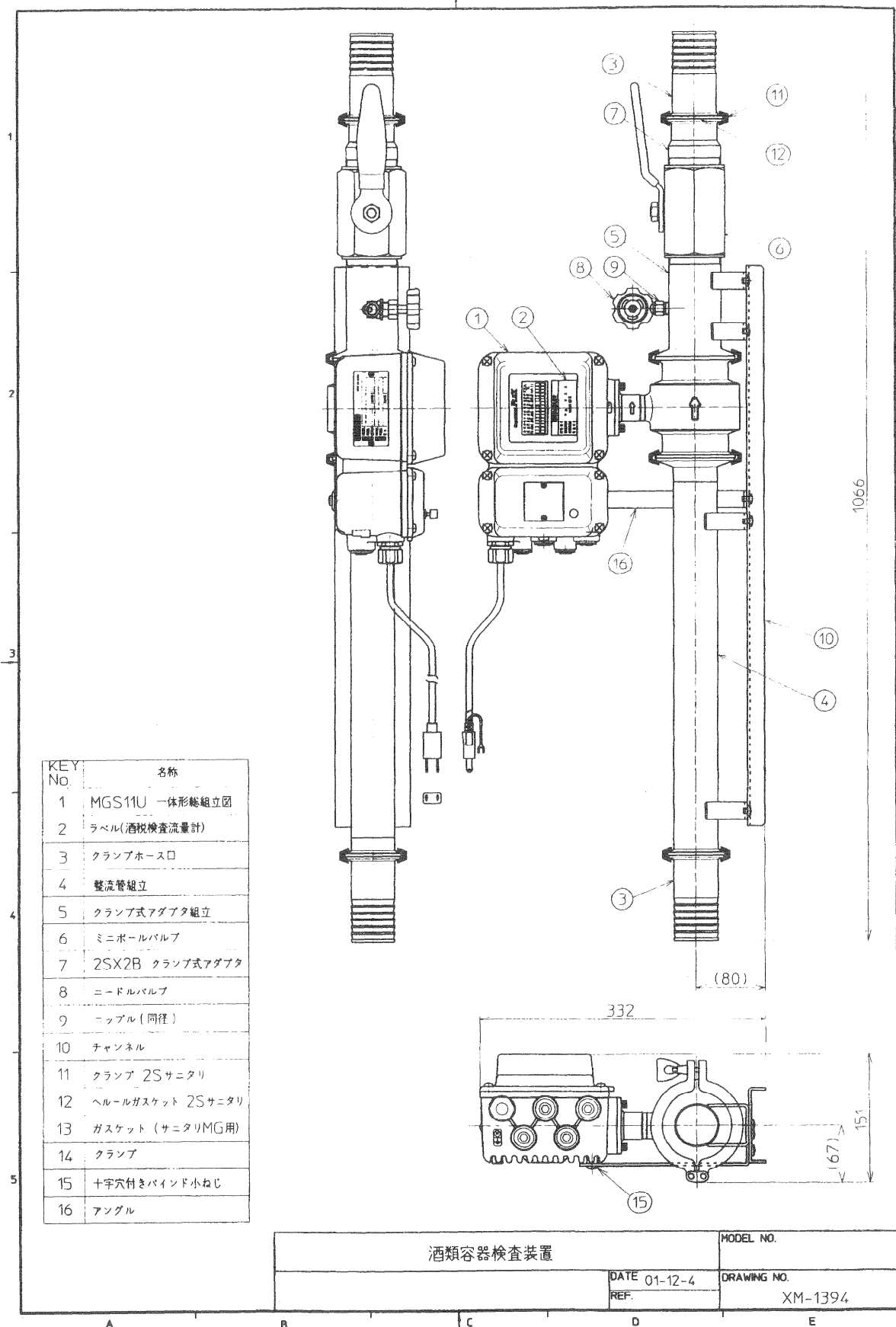
３－１－３　ボール弁

最適流量の設定、測定開始及び停止の開閉弁として用います。

３－１－４　クランプ継手

クランプ継手により、本体部とホース口がワンタッチで分割できます。

4.各部の名称

KEY No.	名称
1	MGS11U 一体形総組立図
2	ラベル(酒税検査流量計)
3	クランプホースロ
4	整流管組立
5	クランプ式アダプタ組立
6	ミニボールバルブ
7	2SX2B クランプ式アダプタ
8	ニードルバルブ
9	ニップル(同径)
10	チャンネル
11	クランプ 2Sサニタリ
12	ヘルールガスケット 2Sサニタリ
13	ガスケット (サニタリMG用)
14	クランプ
15	十字穴付きバインド小ねじ
16	アングル

５.検査準備と検査要領

５－１　連続払出法

酒類容器検査装置を使用します。

５－１－１　配管準備

１. ストレーナーに目詰まりがないことを目視で確認した後、流れ方向を合わせて接続してください。

２. 酒類容器検査装置は、平らな床上に置き、流量計が傾斜せぬよう水平にします。

３. 上図のごとく、容器（のみ口）→ポンプ→酒類容器検査装置の順で取り付けます。

４. 容器（のみ口）から流量計までのホースは、できるだけ短くします。

５. 流量を一定にするために、ポンプを取り付けます。

６. ホース放水口は流量計より高くして、固定します。

７. 酒類容器検査装置の入口へつなぐホースは、１ｍ以上直線を確保してください。

５－１－２　配線準備

１. 種類容器検査装置の電源ケーブル（AC100V）を、電源コンセントに接続してください。
　２Ｐアース付コンセントが正規の使い方ですが、やむを得ない場合は、付属の２Ｐアダプターを使用します。

２.流量計を電源投入後１５分間ランニングさせた上で、検査に入ってください。

注）流量計が満水になっていない状態では、瞬時流量計の指示が安定しませんが、検査時に満水であれば心配ありません。

５－１－３　検査要領

１. 測定開始前に、先ず容器に満量以上の水を張り込んでおきます。

２. 測定開始前に、のみ口から酒類容器検査装置のボール弁までの空気を排出します。
すなわち、のみ口を開き、次にボール弁コックを開き、同時にポンプを作動させて空気を排出させながら、ボール弁により満量まで払出しを行い、のみ口からボール弁まで水を充満させます。なお、満量直近まで払出しを行い、酒類容器検査装置のエア抜きピーコックを開き、エア抜きを確認するとさらに安定して使用できます。

３. 空気排出の操作が終わったらボール弁コックを閉じ、ポンプも一旦止めます。

４. これから検査に入ります。

５. まず、酒類容器検査装置前面の"RESET"ボタンを押し、ポンプを起動させボール弁を開にします。

６. 測定中は、電磁流量計の瞬時流量指示値＊が３０～１００％になるように、ボール弁の開度を調節します。

７. 1回の払出量の入実深、または空積深を測定しながら、水量積算値を読み取ります。

８. 以上の操作により、入実深、または空積深を測定し、その量に応じた水量積算値を記帳します。積算値はＬ単位でカウントします。

９. 再払出は７～１０を繰り返し、記帳します。

６．保守

６－１　一般

通常定期的に点検する必要はありません。しかし、被測定流体にゴミ、汚物などが含まれている場合は、それが電極に付着すると、支持が狂ったり、非常に不安定になったりすることがあります。このような場合には定期的に検出器内面、特に電極を掃除することが必要になります。その他詳しい保守については電磁流量計の取扱説明書を参照してください。

宛：当社担当者→マーケティング部

マニュアルコメント用紙

このマニュアルをよりよい内容とするために、お客さまからの貴重なご意見（説明不足、間違い、誤字脱字、ご要望など）をお待ちいたしております。お手数ですが、本シートにご記入の上、当社担当者にお渡しください。
ご記入に際しましては、このマニュアルに関することのみを具体的にご指摘くださいますようお願い申し上げます。

資料名称： MagneW3000 FLEX　サニタリ形電磁流量計 酒類容器検査装置　取扱説明書	資料番号：　CM1-MGS300-2001　第2版

お　名　前		貴　社　名	
所属部門		電話番号	
貴社住所			

ページ	行	コ　メ　ン　ト　記　入　欄

キリトリ線

当社記入欄

記事		受付No.	受付担当者

資 料 番 号　CM1-MGS300-2001

資 料 名 称　MagneW3000 FLEX　サニタリ形電磁流量計
酒類容器検査装置　取扱説明書

発 行 年 月　2002年　1月 初版

改 訂 年 月　2013年　1月　2版

発　　　行　アズビル株式会社